

8. 福祉・子育て

	タイトル	意見等
1	189の番号が載っている児童相談のポスターについて	女性と子どもを共に支援する施設の情報や連絡先と、そこで回復した例を、189の番号が載っている児童相談のポスターに載せて欲しいです。 女性と子どもを共に支援する施設・女性福祉施設の情報を探して見つけるのが、とても困難な現状があると思います。 189の情報のポスターの隣などに、その施設の情報も貼って欲しいです。 何卒宜しくお願いいたします。
2	経済対策について	○後藤田正純徳島県知事は物価高・コロナ禍で苦しんでいる生活困窮者世帯や低所得者世帯に徳島県独自の生活支給給付金の支給や食料品・生活必需品の現物支給をしなければならない。 ※ 財源の原資は知事報酬と県議会議員の議員報酬 ⇒知事や県議会議員は生活者ではない 労働者ではない ※ 徳島県民一人一人の費用負担の軽減を図る。
3	障害者について	県の障害者の所で聞いたのですが、国・県から補助金が出ていると。使用については市町村にまかせてあるということです！市町村によると(タクシー件12000~24000円)(生活援助金)が出ているとのこと！私の町では元気な人にノリノリタクシー券が半額(30000円のか15000円)で購入できますが、1割位の人しか利用していません。障害者には年末に7000円の商品券です。車椅子の修理代もでません！9年余り車椅子生活です。今は身体の一部になっています！独居のため・・・！同じ県民なのに市町村によって・・・いつこわれるかわからない車椅子生活不安です。障害者のしおりにそって欲しい。“住みたい徳島県・住んで良かった徳島県”(私に取って元気な人の住む徳島県に！) 介護タクシーも無く、他の市町村からなのでかい送料が400円かかります。 元気な人の給料をあげるために補助金が多さんでました。独居親の子供達に老人のためには・・・！(ナシ) 阿波ホール、元気な時に良く行きました。車椅子生活になって9年前に一度行っただけ地下駐車場から大へんでした。 車椅子の人達が心休む所が欲しいです。前知事の際は障害者が生活できるように力をかけてくれ、県外へ出ることも！ 今は車椅子がこわれかけているから・・・知事、私達独居老人、障害者に“力”をかけて下さい。県民を“ビョウドウ”に！ お正月に子供達の所行かせて下さい！車椅子直して下さい！障害者の人達に力を！(心やすまる日々)